

## 提 案 要 領

提案書の記述内容により、新聞広告、インターネットバナー広告（以下「新聞広告等」という。）の企画・制作等の内容を評価する。

なお、昨年度の新新聞広告等の調達においては、タレントの起用を必須としていたが、仕様書の第3「調達範囲」に記載したとおり、本年度の新新聞広告等の調達においては、タレントの起用を必須とはしない。

（参考）昨年度の起用タレント 上戸彩

### 1 提案書の様式

- (1) 日本語で記述（作成）する。ただし、固有名詞については、英文表記可とする。
- (2) 原則として、A列4判縦使い、左とじ、横書きとする。ただし、本形式によることが困難なものについては、この限りではない。
- (3) 提案書の構成は、次のとおりとする。
  - ・表紙
  - ・新聞広告等についての企画を記載した書面（以下「企画書」という。）
  - ・各種資料等

### 2 記載事項等

#### (1) 企画書について

企画書には、次の事項に注意しながら、以下 から までの項目について記載する。

- ・仕様書の各要件に対する説明を記述するときは、同仕様書の記載順に従い、仕様書との関連を明らかに記述する。
- ・専門用語には注釈を付す。
- ・後述の、新聞広告の記載事項のイメージについて、最高裁判所に対する取材は行わない。

提案者等

- ・提案者の名称，住所
- ・提案者の所属，氏名及び電話番号等連絡先
- ・提案書の提出年月日

企画意図

新聞広告のビジュアル案

- ・仕様書別紙2の「平成21年度新聞広告のイメージ」を参考に、平成21年10月下旬～11月上旬ころの出稿分と、平成22年3月上旬ころの出稿分を想定して各1案ずつビジュアル案を作成する。
- ・各ビジュアル案には、クレジット（最高裁判所，法務省及び日本弁護士連合会），裁判員制度ウェブサイト，裁判員制度携帯サイトの各URLを掲載すること。
- ・新聞記事下カラー15段（A列4判縦を使用）

インターネットバナー広告のビジュアル案

- ・2(1) の新聞広告の各ビジュアル案と、その出稿時期を勘案の上、新聞広告と統一的なイメージとなるよう配慮し、インターネットバナー広告の出稿時期毎

のビジュアル案を作成し、その出稿時期を提案すること。

広報効果測定については、具体的な抽出方法、分析方法等の概要

(2) 各種資料等

提案書には、以下の項目を記載した資料を添付する。

提案者の会社の概要

新聞広告等の制作において、クリエイティブのスタッフが整っており、制作管理ができることを表す機構図

上記のスタッフのうち、制作に係わるクリエイターの情報（A列4判縦1枚に、クリエイターの所属、氏名、制作した主な新聞広告等の広告主名、作品（商品）名、作品タイトル、制作時期等を記載する。）

本契約に係る業務の一部を第三者に委託（以下「再委託」という。）する場合には、再委託の相手方の商号又は名称及び住所並びに再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性等を記載した書類

想定作業スケジュール（契約予定日から広告掲載等の実施まで想定しうる作業工程を可能な範囲でスケジュールリングしたものとする。）

提案者において、公示日から過去2年間において、国又は地方公共団体並びに民間企業の新聞広告等に関する企画・制作、広告掲載等、本件と類似する業務についての請負実績を具体的（請負実績年度別に、制作全件数（国及び地方公共団体と民間企業別に件数を記載）と、制作した主な新聞広告等の広告主名、作品（商品）名、作品タイトル等）に記述する。また、制作した主な新聞広告等について、当該作品の作品集（10作品程度）を作成する。）。

(3) その他

本要領に記載していない事項であっても、本調達の実現に必要な事項は、提案者の判断で記載する。

その他参考になる事項を必要に応じて記載し、参考となる資料を提出する。

3 プレゼンテーション

(1) 実施日時（予定）

平成21年4月 日（ ）又は 日（ ）

(2) 実施場所（予定）

最高裁判所事務総局小会議室（事務北棟地下1階）

(3) 実施日時連絡

提案者に対し、平成21年4月 日（ ）午後5時までに実施日時を連絡する。

(4) プレゼンテーションのための費用は、提案者の負担とする。